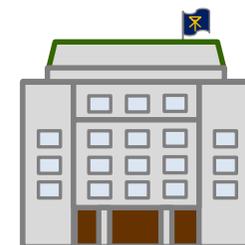


平成 27 年度

大阪市

予算の概要と財政の現状

平成27年4月  
大阪市財政局



# ～ も く じ ～

1	大阪市の予算のしくみ	1
2	大阪市の会計の紹介	2
3	平成 27 年度予算の概要	3
	全会計の見積り	3
	一般会計の収入の見積り	4
	性質別に見る一般会計の支出の見積り	5
	目的別に見る一般会計の支出の見積り	6
	平成 27 年度予算で取り組む主な事業や施策	7
4	大阪市の将来の収支見通し	9
5	大阪市の財政の現状	10
	収入の状況（市税収入の推移）	10
	支出の状況（性質別の支出の推移）	11
	借金の状況（市債残高の推移）	12
6	大阪市の財政状況	13
7	財政局ホームページのご案内	14
	用語集	15

## 【本書作成の目的】

市役所が作った「財政・予算の資料」と言えば、「難しそう」というイメージが先行し、敬遠されがちだと思います。

本書は、少しでも市民のみなさんに大阪市の財政についてご理解いただけるよう、大阪市の予算や財政状況について、できるかぎりわかりやすくまとめたものです。

本書を通じて、ひとりでも多くの市民のみなさんに「大阪市の財政」についてご理解いただければ幸いです。

## <本書に登場するイラストについて>

下記のイラストは、市民及び大阪市職員として次ページ以降に登場しています。



市 民



大阪市職員

# 1 大阪市の予算のしくみ



市役所のお金の話でよく「予算」って聞くけど、そもそも「予算」って何だろう？

「予算」とは、1年間（4月～翌年3月）における大阪市の“収入”と“支出”の見積りをまとめたものです。



## 収入の見積り

1年間にどのくらいの収入が入ってくるのかの見積りをまとめたものです。

大阪市の収入には、例えば、次のようなものがあります。



市民税などの税金（市税）



国や府から交付されるお金



市債（借金）



保育所などの利用料



住民票  
証明書発行などの手数料

（平成27年度の収入の見積りは、4ページに記載しています。）



## 支出の見積り

1年間にどのような行政サービスにどのくらいお金を使うのかの見積りをまとめたものです。

大阪市の支出する行政サービスには、例えば、次のようなものがあります。



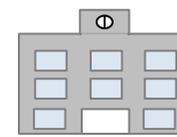
福祉



子育て支援



観光・スポーツ振興



学校などの教育



道路・公園

（平成27年度の支出の見積りは、5・6ページに記載しています。）



「予算」は、どうやって決まっているの？

「予算」は、市長が案を作成し、大阪市会（議会）で審議し、議決を経て、成立します。  
例年の大まかな予算編成のスケジュールについては、右記のとおりです。



秋頃～

予算案の作成

市長（市役所）の作業

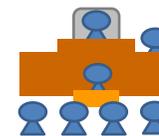


2月頃

予算案の公表

2～3月頃

大阪市会での審議・議決



予算成立

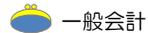
## 2 大阪市の会計の紹介



次に大阪市の会計について、説明します。  
大阪市には、目的に合わせて 18 の会計があります。

### 一般会計

市税を主な収入とし、市の基本的な施策を担当している大阪市で 1 番大きな会計です。



福祉、子育て支援、観光、スポーツ振興、  
学校などの教育、道路、公園  
など

大阪市には、どんな会計があるの？



大阪市の会計は、大きく分けて

- ・ 一般会計
- ・ 特別会計

と呼ばれる会計区分に分けられ、  
特別会計には、下記のとおり、  
17 の会計があります。



### 特別会計

一般会計とは別に、特定の収入・支出を担当している会計の総称です。

#### <政令等特別会計>

一般会計と別に、特定の収入（保険料など）を基本とする事業を担当している会計です。  
政令等特別会計には、9つの会計があります。

- |            |                |
|------------|----------------|
| 食肉市場事業会計   | 母子父子寡婦福祉貸付資金会計 |
| 市街地再開発事業会計 | 国民健康保険事業会計     |
| 駐車場事業会計    | 心身障害者扶養共済事業会計  |
| 土地先行取得事業会計 | 介護保険事業会計       |
|            | 後期高齢者医療事業会計    |

#### <公営・準公営企業会計>

地下鉄、バス、水道事業など、民間企業のようにサービスを受ける方が支払う料金収入を基本に運営している事業を担当している会計です。  
公営・準公営企業会計には、4つの公営企業会計と3つの準公営企業会計があります。

##### 【公営企業会計】

- |           |           |
|-----------|-----------|
| 自動車運送事業会計 | 水道事業会計    |
| 高速鉄道事業会計  | 工業用水道事業会計 |

##### 【準公営企業会計】

- |            |         |
|------------|---------|
| 中央卸売市場事業会計 | 下水道事業会計 |
| 港営事業会計     |         |

#### <公債費会計>

市債（借金をするための債券）の発行や借金の元金・利子の支払いを一括して担当している会計です。



※政令等特別会計と公営・準公営企業会計の各会計の説明は、巻末の「用語集」をご覧ください。

次ページから「平成 27 年度予算」について、説明させていただきます。



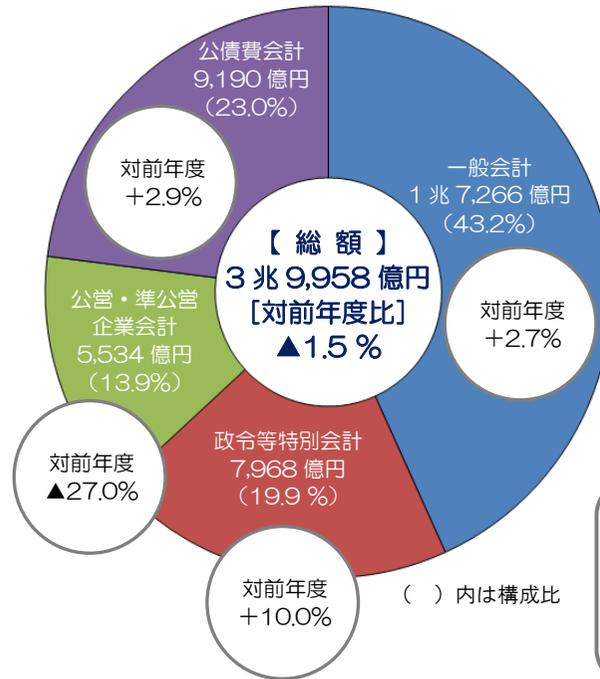
### 3 平成 27 年度予算の概要

#### 全 会 計 の 全 見 積 り

2 ページで紹介しました全ての会計の総称を『全会計』と言います。

それでは、右のグラフで平成 27 年度の全会計の予算を見ていきましょう！

平成 27 年度の全会計予算については、**総額 3 兆 9,958 億円**となっています。  
なお、前年度と比べると、617 億円減（▲1.5%）となっており、減額した要因は、平成 26 年度の地方公営企業会計制度見直しに伴い計上した退職給付引当金等の減などによるもので、2 年ぶりの減となりました。



全会計予算の金額が 3 兆 9,958 億円って、多いの？少ないの？

大阪市の予算規模は、政令指定都市（20 都市）中、最も大きい規模となっています。

＜主な政令指定都市の平成 27 年度の全会計予算＞

- ・横浜市 : 3 兆 4,820 億円
- ・名古屋市 : 2 兆 6,626 億円
- ・京都市 : 1 兆 6,932 億円
- ・神戸市 : 1 兆 8,076 億円

次ページ以降では、市民のみなさんにとって、1 番身近な行政サービス（福祉、子育て支援、観光、スポーツ振興、学校などの教育、道路、公園など）を担当しています「一般会計」について、説明していきます。

#### ◎ 特別会計の内訳

会計名	H27 年度予算額	H26 年度予算額*1
<b>政令等特別会計</b>		
食肉市場事業会計	21 億円	28 億円
市街地再開発事業会計	207 億円	231 億円
駐車場事業会計	28 億円	28 億円
土地先行取得事業会計	1,175 億円	999 億円
母子父子寡婦福祉貸付資金会計	3 億円	3 億円
国民健康保険事業会計	3,889 億円	3,377 億円
心身障害者扶養共済事業会計	5 億円	5 億円
介護保険事業会計	2,347 億円	2,291 億円
後期高齢者医療事業会計	293 億円	280 億円
(有料道路事業会計*2)	-	3 億円
合 計	7,968 億円	7,245 億円

会計名	H27 年度予算額	H26 年度予算額*1
<b>公営企業会計</b>		
自動車運送事業会計	164 億円	254 億円
高速鉄道事業会計	2,304 億円	3,206 億円
水道事業会計	1,000 億円	1,128 億円
工業用水道事業会計	24 億円	25 億円
(市民病院事業会計*3)	-	267 億円
<b>準公営企業会計</b>		
中央卸売市場事業会計	153 億円	158 億円
港営事業会計	305 億円	840 億円
下水道事業会計	1,584 億円	1,707 億円
合 計	5,534 億円	7,585 億円

※1:平成 26 年度予算額は、「骨格予算」と呼ばれる当初予算と「肉付け予算」と呼ばれる5月補正予算を合わせた金額を掲載しています。(次ページ以降についても同様です。)

※2:有料道路事業会計は、平成 26 年度末で廃止しました。

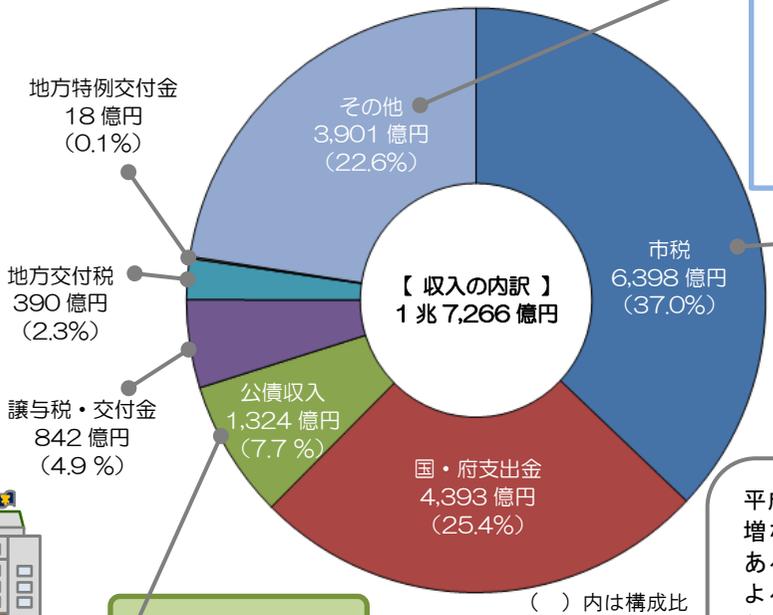
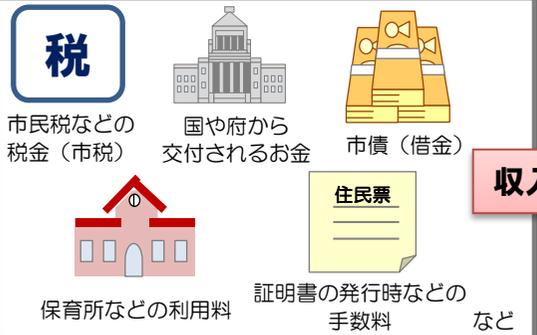
※3:市民病院事業会計は、平成 26 年 10 月より市民病院が地方独立行政法人へ移行のため、平成 26 年 9 月末で廃止しました。

# 一般会計の収入の見積り



大阪市には、どんな収入があるの？

大阪市の収入には、「みなさんに納めていただく税金（市税）」のほか、「国や府などから交付されるお金」、「市債の発行（借金）による収入」、「保育所などの利用料」や「証明書の発行時の手数料」などがあります。



**その他の内訳**

- 繰入金（基金等）…2,013億円
- 使用料・手数料…671億円
- 諸収入など…1,217億円

■通常収支不足の対応のため、補てん財源を267億円（不用品売却代196億円・財政調整基金71億円）計上しています。

**市税の内訳**

- 個人市民税…1,422億円
- 法人市民税…1,133億円
- 固定資産税・都市計画税…3,270億円
- その他の税…573億円

**公債収入の内訳**

- 公共施設整備などの市債…707億円
- 臨時財政対策債…617億円

平成27年度の市税収入は、所得の増などによる個人市民税の増収があるものの、税制改正の影響などによる法人市民税の減収などから、3年ぶりの減収となる6,398億円と見積もっています。  
(10ページに「市税収入の推移」を掲載していますので、ご参照ください。)

## ◎用語解説

**<国・府支出金とは？>**  
国や府から大阪市に交付されるお金のうち、使い道が決められているお金です。

**<公債収入とは？>**  
大阪市の債を買ってもらって得たお金のことを公債収入といいます。大阪市の債とは、たとえば大阪市の学校や道路・公園などを整備するのに必要なお金の一部を、将来の世代にも負担してもらうために発行する債券のことで、しかし、市債の発行で得た公債収入は市の借金となるので、将来の返済額を考慮しながら発行額を慎重に検討しています。

**<地方交付税とは？>**  
すべての地方公共団体が一定の行政サービスを提供できるよう所得税等の国税の一定割合等により財源を保障するお金で、地方の固有財源です。

**<臨時財政対策債とは？>**  
地方交付税で保障されるべきお金が足りない場合に、市が代わりに足りない分の借入れを行うお金のことで、なお、借り入れたお金は後年度の地方交付税額の算定に反映されることとなっています。

**<譲与税・交付金とは？>**  
国や府が集めた税金の一定割合が配分されるお金です。

**<通常収支不足とは？>**  
補てん財源（不用品売却代、財政調整基金）を除いた収支が不足していることです。

**<財政調整基金とは？>**  
不況による大幅な税収の減や災害の発生による予期しない経費の支出などに備えて積み立てている貯金です。（平成27年度末残高（見込み）：1,505億円）

## 性質別に見る 一般会計の支出の見積り

ここでは、4 ページで説明しました市税などの収入を何に使う予定なのかを説明します。まずは、お金の使い道を性質ごとに分けて見ていきましょう。

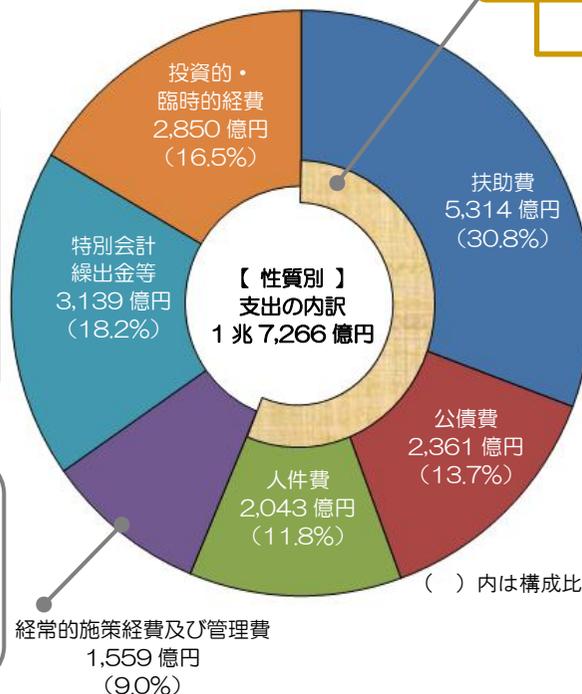
平成 27 年度の一般会計の予算額は、「子どものための教育・保育給付費等の扶助費」や「南海トラフ巨大地震・津波に対する防災・減災対策事業等の投資的・臨時的経費」の増などから、3 年連続の増となる 1 兆 7,266 億円と見積もっています。

義務的経費と呼ばれる

- ・生活保護費などの扶助費
- ・市債の償還（借金の返済）のための公債費
- ・人件費

の割合が全体の半分以上を占める見積りとなりました。

## 性質別



### 義務的経費の割合

全体の 56.3%

生活保護費には、どのくらい使われているの？

生活保護費は 2,893 億円となっており、扶助費全体の約 54.4% を占めています。

生活保護費は、増えているの？減っているの？

高水準で推移している状況です。詳しくは、11 ページをご覧ください。

## ◎用語解説

### <義務的経費とは？>

支出が法令などで義務付けられている費用です。（扶助費、公債費、人件費の合計）

### <扶助費とは？>

生活保護など、主に福祉・保健・医療に必要な費用です。

### <公債費とは？>

市債（借金）の元金や利子の支払いに必要な費用です。

### <人件費とは？>

職員の給料や退職手当などの費用です。

### <経常的施策経費及び管理費とは？>

区民センターなど市民利用施設の管理運営や事務経費に必要な費用です。

### <特別会計繰出金等とは？>

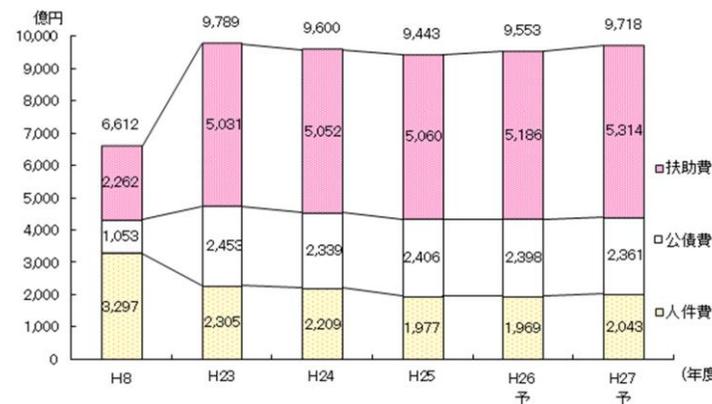
一般会計から特別会計に対して、事業費等の補助などのために支出する費用です。

### <投資的・臨時的経費とは？>

区民センターなど市民利用施設や学校・道路などの整備に必要な費用です。

## ◎義務的経費の推移

義務的経費は、人件費の抑制に取り組んでいるものの、高齢化等による扶助費の増や過去に発行した市債償還の本格化による公債費の増により、義務的経費全体において高水準で推移しています。



## 目的別に見る 一般会計の支出の見積り



今度は目的ごとの使い道について見ていきましょう！



市民ひとりあたりいくらのお金がかかっているの？

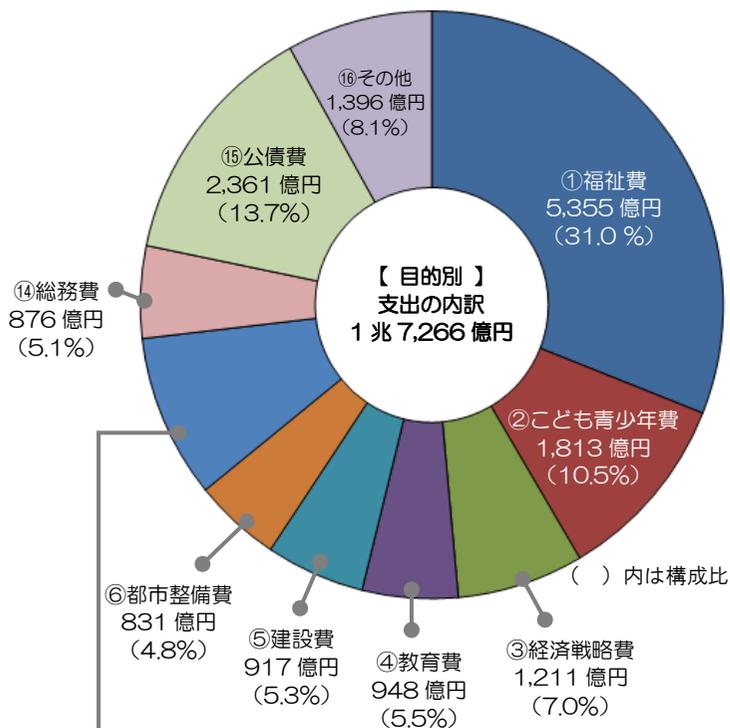
一般会計予算を市民ひとりあたりに換算すると、  
**約64万3千円** (642,508円) となります。

市民ひとりあたりの「目的ごとの予算額」と「市税負担額」については、下の表をご覧ください。

※市税負担額については、( ) 内の金額



### 目的別



	予算額	構成比
⑦健康費	463億円	2.7%
⑧消防費	387億円	2.2%
⑨環境費	364億円	2.1%
⑩港湾費	178億円	1.0%
⑪都市計画費	88億円	0.5%
⑫公営企業費	50億円	0.3%
⑬議会費	28億円	0.2%

①福祉費 市民生活	 <b>&lt;福祉費&gt;</b> 約20万円 (約5万6千円) ・高齢者や障がい者の保健福祉 ・生活保護 など	②子ども青少年費 子育て支援	 <b>&lt;子ども青少年費&gt;</b> 約6万8千円 (約2万1千円) ・子育て支援 ・ひとり親家庭支援 など	③観光・産業経済 観光・産業振興	 <b>&lt;経済戦略費&gt;</b> 約5万1千円 (約1万円) ・観光、産業経済 ・文化振興、スポーツ振興 など
④教育 学校・図書館	 <b>&lt;教育費&gt;</b> 約4万円 (約2万円) ・学校や図書館の運営 など	⑤道路・公園 道路・公園整備	 <b>&lt;建設費&gt;</b> 約5万3千円 (約3万2千円) ・道路、橋梁の整備 ・公園、河川の整備 など	⑥市営住宅 市営住宅管理	 <b>&lt;都市整備費&gt;</b> 約4万2千円 (約9千円) ・市営住宅の建設・管理 ・区画整理 など
⑦保健衛生 健康維持	 <b>&lt;健康費&gt;</b> 約1万9千円 (約8千円) ・がん検診など健康の保持・増進事業 ・予防接種、公費補償 など	⑧消防・救急 消防・救急活動	 <b>&lt;消防費&gt;</b> 約1万5千円 (約9千円) ・消火、救助、救急活動 ・火災予防 など	⑨ごみの収集 ごみ収集・焼却・埋立	 <b>&lt;環境費&gt;</b> 約1万5千円 (約8千円) ・ごみの収集・焼却・埋立 ・環境対策 など
⑩港湾 港湾整備・運営	 <b>&lt;港湾費&gt;</b> 約1万4千円 (約3千円) ・港の整備、運営 など	⑪都市計画 都市計画調査	 <b>&lt;都市計画費&gt;</b> 約7千円 (約4千円) ・都市計画などの計画調査 ・統計調査、建築指導 など	⑫地下鉄 地下鉄事業	 <b>&lt;公営企業費&gt;</b> 約8千円 (約6千円) ・地下鉄などの公営企業事業に対する補助 など
⑬議会の運営 議会	 <b>&lt;議会費&gt;</b> 約1千円 (約1千円) ・議会の運営 など	⑭行政の運営 総務	 <b>&lt;総務費&gt;</b> 約5万8千円 (約3万6千円) ・庁舎の整備、修繕 ・区のまちづくり事業 など	⑯その他 その他	 <b>&lt;その他&gt;</b> 約5万2千円 (約1万5千円) ・土地先行取得事業への繰り出し など

※平成27年3月1日現在の本市推計人口(2,687,312人)を用いて算定  
※ページ左の円グラフのうち、⑮公債費については、各目的別の区分に含めて算定



## 現役世代への重点投資

### ●子ども・子育て支援新制度における多様な保育ニーズへの対応

- ・民間保育所の新設・増改築や小規模保育・家庭的保育の整備等により、平成 28 年 4 月までに 2,004 人分の入所枠を確保  
…34 億 8,400 万円
- ・開設準備経費補助の創設等により病児保育施設を 8 か所から 12 か所へ拡充するほか、訪問型病児保育モデル事業の実施区拡充など  
…3 億 1,600 万円

### ●塾代助成事業…19 億 3,000 万円

- ・所得要件を設定して助成対象者を中学生の約 5 割に拡大（10 月から）

### ●学校図書館活用推進事業…3 億 3,600 万円

- ・蔵書の充実や学校図書館補助員等の配置による開館回数の増など

### ●電子教材活用環境整備事業…5 億 6,600 万円

- ・小中学校教室に大型液晶テレビやノートパソコンを設置し、電子教材活用を促進

### ●特別支援教育の充実…6 億 7,100 万円

- ・障がいのある子どもと障がいのない子どもが「共に学び、共に育ち、共に生きる教育」を一層推進するための指導・支援体制を強化

### ●生活指導サポートセンター（個別指導教室）の設置…3,300 万円

- ・対象となる児童生徒の指導や学校への支援など生活指導の充実

### ●中学校給食事業…22 億 4,000 万円

- ・全員喫食実施学年の拡大、温かいおかずの提供やアレルギー対応等の充実に向けて近隣小学校の調理室を利用した小中親子方式のモデル実施など

### ●戦後 70 年記念事業…6,000 万円

- ・シンポジウムやイラスト展、パネル展示の開催、地域の戦争体験者の記録や戦跡の活用などを通じて改めて平和について考え、次世代に伝える取組みを実施

## 大阪の成長に向けた府・市一体の取組み

### ●都市魅力の創造・発信

- ・大阪の歴史におけるさまざまな節目が重なる 2015 年をシンボルイヤーと位置づけ、大坂の陣 400 年プロジェクト(5,000 万円)、水都大阪 2015 開催事業(8,500 万円)、大阪・光の饗宴(1 億 7,300 万円)などの施策・事業を集中的に実施
- ・動物たちの夜の行動を観察できるナイト・ズーの実施や小動物とのふれあいを体験できる広場の開設など天王寺動物公園の魅力向上  
…7 億 700 万円

### ●文化施策の展開

- ・文楽をはじめ、市民が楽しめる多彩な芸術文化の催しの開催など  
…6,000 万円
- ・ふるさと寄附金の活用により、芸術・文化団体の活動支援において市民の想いを尊重できるしくみを創設…500 万円

## 市民生活の安全・安心の確保

### ●子どもたちを安全・安心に生み育てることができる取組み

- ・こども医療費助成の所得制限撤廃を12歳(小学校修了)まで拡充するとともに、12歳(中学校就学)から15歳(中学校修了)までの所得制限を児童手当の基準と同額まで緩和するなど(11月診療分から)  
…72億8,300万円
- ・出産直後に体調不良や育児不安があり、家族などから援助が受けられない方に対して、心身のケアや育児のサポートなどの産後ケアを実施  
…1,100万円
- ・増加する児童虐待相談等に対応するため、平成28年度中の開設に向けて南部児童相談所(仮称)の設置に着手  
…6,400万円

### ●防災・減災対策

- ・学校施設や庁舎など、震災時の災害応急対策活動の拠点となる施設における吊り天井等脱落対策を推進  
…57億8,500万円
- ・災害時に広く音声で避難情報を発信できる同報系防災行政無線の改善  
…5億2,000万円

### ●真に支援を必要とする人々のための施策

- ・特別養護老人ホームの入所待機者解消のための整備を促進(平成27年度に定員1,200人分の整備に着手等)  
…43億7,200万円
- ・認知症の方が徘徊などにより行方不明となった場合に早期発見・保護につなげる仕組みづくりなど認知症高齢者支援の充実  
…2,800万円
- ・発達障がい児専門療育機関の増設(4か所から6か所へ)や障がい者就業・生活支援センター就労支援員の増員(6人)による発達障がい者支援の充実  
…5,900万円
- ・高齢者等要援護者情報の地域への提供や孤立世帯への積極的訪問を通じて地域の見守り活動につなげるなど、地域の見守りネットワークを強化  
…5億5,700万円

## 区の特性や地域の実情に即した施策の展開

- ・区長による、区の特性や地域の実情に即した施策や事業の企画・立案と総合的な展開のための予算  
…253億2,500万円

次ページでは、予算の編成と併せて作成しています  
「大阪市の将来の収支見通し」について説明させていただきます。



## 4 大阪市の将来の収支見通し



大阪市は、将来世代に負担を先送りしないため、「補てん財源に依存」するのではなく、「収入の範囲内で予算を組む」ことを原則とし、市政の抜本的改革を進め、「通常収支（単年度）の均衡」をめざすこととしています。  
右下の「今後の財政収支概算（粗い試算）平成 27 年 2 月版」は、そのために必要となる収支改善の目安を一定の前提により試算したものです。



試算結果はどうだったの？



前回の試算（平成 26 年 4 月版）と比較すると  
**当面の単年度通常収支不足額は**  
前回と同程度の **200～300 億円程度になる見込み**  
となっています。

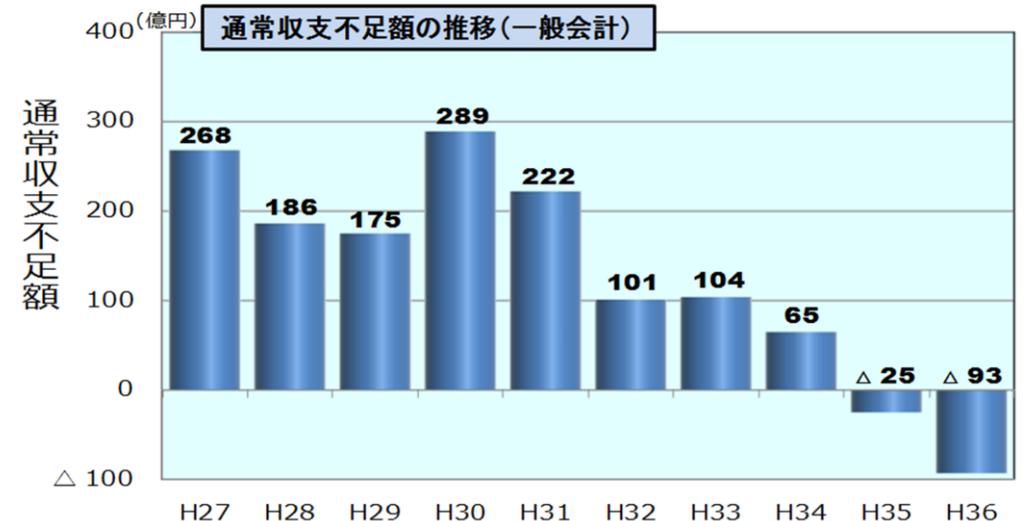
**<ご注意を>** この試算は、不確定要素を多く含んでおり、  
相当の幅をもっとみる必要があります。

### ◎用語説明

#### <通常収支とは？>

補てん財源（不用地等売却代、財政調整基金）を  
活用しない収支のことです。

### 今後の財政収支概算（粗い試算）平成 27 年 2 月版



※平成 27 年度予算では、補てん財源（不用地等売却代、財政調整基金）を活用することから、  
実際の収支不足は生じていません。



今後、どういった対応をするの？

将来世代に負担を先送りしないために、引き続き、「市政改革の基本方針」や府・市による広域行政・二重行政の一元化を着実に実現していくとともに、  
区長・局長マネジメントのもと、歳出・歳入両面にわたって更なる自律的な改革に取り組み、行財政改革を強力に推進していきます。

「市政改革の基本方針」をご覧になりたい方は大阪市 HP へ (<http://www.city.osaka.lg.jp/shiseikaikakushitsu/page/0000299134.html>)



次ページ以降は、予算の推移など、「大阪市の財政の現状」について、説明していきます。